

アイムの家杯 O H K岡山県学童陸上フェスティバル2022
新型コロナウイルス感染拡大防止ガイドライン

本大会は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、スポーツ庁ならびに日本スポーツ協会のスポーツイベント再開に向けた感染拡大予防ガイドラインを踏まえた、日本陸上競技連盟の大会再開におけるガイダンスに沿って、安全・安心に配慮し、大会を開催します。概要については、以下の通りです。必ずご確認ください。

〔基本注意事項〕

1. 「3密」の回避

- ✓密閉（換気が悪い）・密集（多くの人が密集）・密接（互いに手を伸ばしたら届く距離での会話や発声）

2. 感染症対策

- ✓手洗い（石けん）、手指消毒（アルコール消毒液等）の徹底。
- ✓マスクの着用、咳エチケットの徹底。

3. 参加者（競技者・役員・補助員・チーム関係者）へのお願い

- ✓「3密」を避けた行動。
- ✓日頃からの検温、体調管理。
- ✓大会終了後、2週間以内に発熱などの症状があった場合の報告。（最寄りの保健所、主催者へ）

〔大会参加について〕

1. 競技者・チーム引率者（保護者を含む）・競技役員は、大会1週間前から検温を行い、大会当日、別紙「体調管理チェックシート」を受付に提出すること。なお、選手については保護者の参加承諾（署名）があること。
2. チーム引率者は、大会本部の受付でクラブ・学校・個人受付を行うこと。選手は競技のウォーミングアップ開始に合わせて来場し、競技終了後はすみやかに帰宅すること。
3. 下記項目に一つでも該当する場合は、大会には参加できない。
 - ①「体調管理チェックシート」の提出がない。
 - ②大会当日の朝の検温で37.5℃を超え、強い倦怠感と息苦しさがある場合。
 - ③発熱がなくても風邪の症状や体調不良がある者。
 - ④過去2週間以内に、風邪・感冒症状（発熱・せき・鼻水など）で受診や服薬をした者。
 - ⑤同居家族や知人・友人に感染が疑われる人がいる場合。

〔大会運営について〕

1. 体調管理チェックシートの提出について

- ①チームの引率者で集約・チェックし、記載漏れ等を確認後、受付に提出する。（体調管理チェックシートは一般財団法人岡山陸上競技協会学童部 HP よりダウンロードする。）

確認でき次第、入場許可証を渡す。この入場許可証は、競技場の入場時に提示すること。
※本大会は、アスリートビブスを競技者の入場許可証とする。

②引率者・保護者については、「保護者受付」に提出し、入場許可証を受け取る。この入場許可証は、競技場・補助競技場の入場時に提示すること。

③競技役員は、役員受付にて「体調管理チェックシート」の提出をする。

2. スタンド（観客席）の使い方について

- ① 観客を入れて開催する（ただし、社会情勢により変更する場合もある）。しかし、体調不良や大会2週間前より新型コロナウイルス感染が多発している地域への往来がある場合は来場を控えること。スタンドではマスクを着用する。
- ② スタンドに出入りするときは、AゲートまたはBゲートより入退場する。ゲートは7:30に開場する。ゲートに並ぶのは各団体2名までとし、前後の団体と距離をとって並ぶこと。また、ゲートでは入場の際に入場許可証を必ず提示する。
- ③ 観客席・芝生部分以外の場所で選手がとどまることを禁止する。
- ④ メインスタンド2階コンコース・メインスタンド最上階への場所取りは新型コロナウイルス感染症予防対策のためできない。
- ⑤ スタンドでは、他の競技者、観戦者との距離を十分に確保すること。
- ⑥ 声を出しての応援、集団での応援は禁止する。

〔競技運営について〕

1. 競技場内並びに補助競技場内への入場の際には入場許可証を提示する。
2. 招集場所は、全種目第1ゲート付近で行う。各種目の招集時刻は競技日程で確認すること。
3. 用器具を使用する種目に出場する選手は、設置前に主催者が用意したアルコール消毒液で手指を消毒する。
4. レース後について、ゴール地点にアルコール消毒液を置いておくので、手指を消毒する。手洗い・うがい・洗顔は、着替えが終わり、各自で行うこととする。
5. リザルト（競技結果）は岡山陸上競技協会ホームページに随時掲載する（記録掲示版への貼り出しは行わない。）
6. 表彰式は行わないので、8位までに入賞した選手がいる団体は、代表者1名がエントランスホールまで賞状を取りに行くこと。
7. 競技を終えた者はすみやかに帰宅すること。
8. 競技者・引率者及び保護者・競技役員は、大会後の2週間も検温を行い、体調管理に努めること（大会後のチェックシートの提出は不要）競技会終了後2週間以内に、感染が確認された場合は、必ず岡山陸上競技協会に報告すること。